



活動報告：中央地区里親会平成28年度研修会を開催しました

中央地区里親会の平成28年度冬季研修会が1月31日13時から、札幌市保養センター駒岡を会場として開催されました。参加者は大人と子ども合わせて総勢57名で、うち53名は研修後の交流会にも参加し、また42名が宿泊しました。

太田中央地区里親会長の挨拶に続いて、北海道里親会連合会の藤瀬副会長から来賓の挨拶をいただきました。次いで、中央地区里親会会長表彰が行われ、当別町の佐藤雅樹・奈月里親さんが受賞され、表彰状と記念品が贈られました。長年にわたり、困難にめげることなく深い愛情をもって、子どもの養育にご尽力されているご夫妻に対して、心からの敬意を表します。



太田会長



藤瀬道里連副会長

研修の前半は、中央児童相談所の栗本所長から行政説明がありました。主な内容は、①里親登録数・委託状況、②平成28年度の里親・施設の措置状況、③里親アンケートの結果について、④北海道における主な里親等支援・推進施策、⑤児童養護施設退所者等自立支援資金貸付事業、⑥社会的養護自立支援事業（仮称）の創設、⑦平成29年度に実施する給付型奨学金について等でした。

全道で里親に委託されている子どもは526人（26%）、施設に入所している子どもは1490人（74%）であり、中央児相管内では里親に58人（29%）、施設に140人（71%）ということです。また、平成27年度末に中央児相に登録されている里親数は83組であり、うち子どもを委託されている里親数は38組でした。里親へのアンケートの中で、地区里親会に加入していない理由と、どのような活動があれば加入するか、加入している里親の興味ある里親会活動と今後望む事業などの回答結果を、後日なんらかの方法で示してくれるとのことですので、期待して待ちたいと思います。

北海道内の養護施設に入所中または里親等に委託中の子ども、および養護施設を退所または里親等の委託を解除された子どもたちを支援する新しい事業が紹介されました。自立支援資金貸付事業では、生活支援費：大学等に在学する期間に月額5万円を、家賃支援費：大学の在学期間、就職した人は措置解除後の2年間に毎月の家賃相当額を、資格取得支援費：資格取得に必要な費用の実費を25万円以内で、無利子で借りることが出来ます。詳細については、児童相談所に問い合わせてください。



栗本中央児相所長



研修の後半は、臨床心理士でスクールカウンセラーの河岸由里子さんによる講演「学校との付き合い方 ～学校に関わる里子のトラブル対処法～」を聴きました。

河岸さんは1995年から千歳市の家庭児童相談員を務め、2001年に臨床心理士の資格を取得。道内各地の市町村や保健所の要請を受けてカウンセリング業務や講演、研修会を行うほか、千歳市教委や道教委の委託で小中学校、高校のスクールカウンセラーを担当されています。

小さなうちから実親から離されたり、ネグレクトや暴力などの虐待を受けたりして、不適切な養育をされてきた子どもたちには愛着障害や精神発達遅延、発達障害などの問題を抱えていることが少なくありません。また、そうした障害や里親制度に対する知識や理解のない先生がいる学校が少なからずあり、間違った対応をされてしまうケースも少なくありません。



河岸由里子さん

学校に上がる前に、あらかじめ入学予定の学校に連絡を取り、校長や教頭先生に懇談の時間を取ってもらい、子どもの事情や状態を伝えておくことが望ましく、場合によっては児童相談所にも入ってもらうことも考えられます。学校で起こりがちな問題としては先生によって対応が異なることがあり、“何も見ておらず、間違った対応ばかりしたり、何もしてくれない”先生もいます。一方で先生方も苦勞されていることから、責めるばかりでなく上手に付き合う事が大切です。誌面では豊富な講演内容を伝えきれませんので、小中高へ通う子どもを養育されていて、研修会に参加できなかった会員に、河岸先生の講演レジメを同封しますので、通読し参考にしてください。



夜には恒例の交流会で、食事をしながら日頃の思いを語り合い、こどもたちはビンゴゲームを楽しんだり、時間の経つのも忘れて賑やかに過ごしました。また、こちらも交流会での恒例となっている感のある、古平町の菊地里親さんから差し入れをいただいた漬け物は、今年も美味の絶品でありました。終了後は、仁木町の西岡里親さんの部屋を占拠して、日付の替わる時刻まで二次会で盛り上がりました。



お知らせ：子育て支援セミナーが開催されます

北海道里親会連合会（道里連）の新しい試みとして、「里親促進」を兼ねた「子育て支援セミナー」が開催されます。日時は**3月11日（土）13:30～15:30**で、場所は**江別市野幌公民館**です。講演終了後に、里親になりたい、または関心がある人を対象とした「個別相談」も行われる予定です。

本セミナーは北海道からの補助による「地区別里親研修事業」の一環として行うことから、中央地区里親会も主催者に入っていますが、道里連からは道内各地区里親会の持ち回り事業として実施する予定であるとの説明を受けています。

セミナーの詳細な内容については同封のチラシをご覧ください。年度末の忙しい時期かと思いますが、諸事お繰り合わせの上、ご参加いただけますようお願いいたします。

お知らせ：「育みの会」でお灸講座を開催します

「育みの会」は主に恵庭市と千歳市、北広島市に住んでいる里親さんが集まって、不定期で子育てに関わる話題を中心とした「里親サロン」的な活動を行っていますが、このほど以下のようなお灸講座の開催案内を、幹事をされている恵庭市の伊藤里親さんからいただきました。

日時：5月18日（木）、10時～12時

場所：恵庭市福祉会館

会費：500円（お灸代）

講師：恵庭市 ナツメ堂鍼灸院 久保院長

定員は10名位が望ましいようですが、希望者多数の時は20名まで。

「お灸の講習」は、子育てのストレスを少しでも楽になれると良いなと思い提案してみました。自分の体で辛い所・子供の体で困っている所を、事前にアンケートを書いてもらい、それに基づいて鍼灸のツボの資料を作成して頂き、当日実践して頂きます。

最近発達障害の子供が増え、ストレスが溜まってる人がいるかもしれません。気づかぬうちに自律神経が狂い体調不良になったりします。疲れが取れなくなったりもします。そんな方達のお役に立てれば良いな思います。

当日必要なものは、チャッカマンかライター、レジャーシート。腕と足にお灸をするので、お灸をしやすい服装で来て下さい。着替える場所はありません。参加を希望される方やご質問のある方は、幹事の伊藤さんまでご連絡ください。電話は080-3238-4233です。



活動報告：「子育て支援を考える会」で里親制度と里親の話をしました

冬季研修会で講演をしていただいた河岸由里子さんが会長を務める「子育て支援を考える会」からの依頼を受けて、太田会長と水島事務局長が2月2日の19時から千歳市社会福祉協議会の会議室に向いて、「里親になろう！～里親さんのお話～」をテーマとした講演をしました。一般市民の方や保育園の保育士さんたち20数名が、里親についての話を熱心に聴いてくれました。